

新議長・副議長に聞く

5月14日に開かれた本会議で、議長・副議長の選挙を行い、議長に榎本和夫議員、副議長に国出拓志議員が選任されました。議会の代表である2人に、新型コロナウイルス感染症に関する施策や市民へのメッセージなどを聞きました。



撮影場所 林崎・松江海岸

副議長 くにで 国出

ひろし
拓志 (64)

公明党 在職4期
監査委員、文教厚生常任
委員長、建設企業常任委
員長など歴任

議長 えのもと 榎本

かずお
和夫 (65)

自民党 真誠会 在職3期
副議長、監査委員、議会
運営委員長、生活文化常
任委員長など歴任

議長に聞く

新型コロナウイルス

新型コロナウイルス感染症により、お亡くなりになられた方々とそのご家族に哀悼の意を表します。また、感染拡大防止の取り組みにご協力をいただいている市民の皆さま、事業者の皆さまに感謝を申し上げます。

市民の皆さまへ

市議会では、市民の皆さまの声に耳を傾け、必要な支援を的確に行えるよう、議員一丸となって取り組んでいます。
アフターコロナに向けて、コロナ禍において、地域経済は大きなダメージを受けています。商工業者をはじめ各分野の特色に合った支援策を市に提案してまいります。
さらに今後を見据え、市内産業の活性化を図るため、工場の緑地面積率の緩和に関する議論や、老朽化が進む水道管などのインフラ更新を計画的に進める必要があります。

副議長に聞く

コロナ条例

変異株による感染が拡大し、いつ誰が感染してもおかしくない状況になりました。そのような中、感染した方などへの誹謗中傷が起きている現実、胸を痛めています。本市は、差別などを禁止する条例を3月に制定しています。市民の皆さまには、正しい情報のもと冷静な行動をお願いします。

市民の皆さまへ

今年度の議会の取り組み
令和4年の秋に迫ってきた全国豊かな海づくり大会兵庫大会は、天皇皇

コロナ対策と同様に、新庁舎建設や第6次長期総合計画策定など、市政の重要課題についても、しっかりと議論を続けていきます。